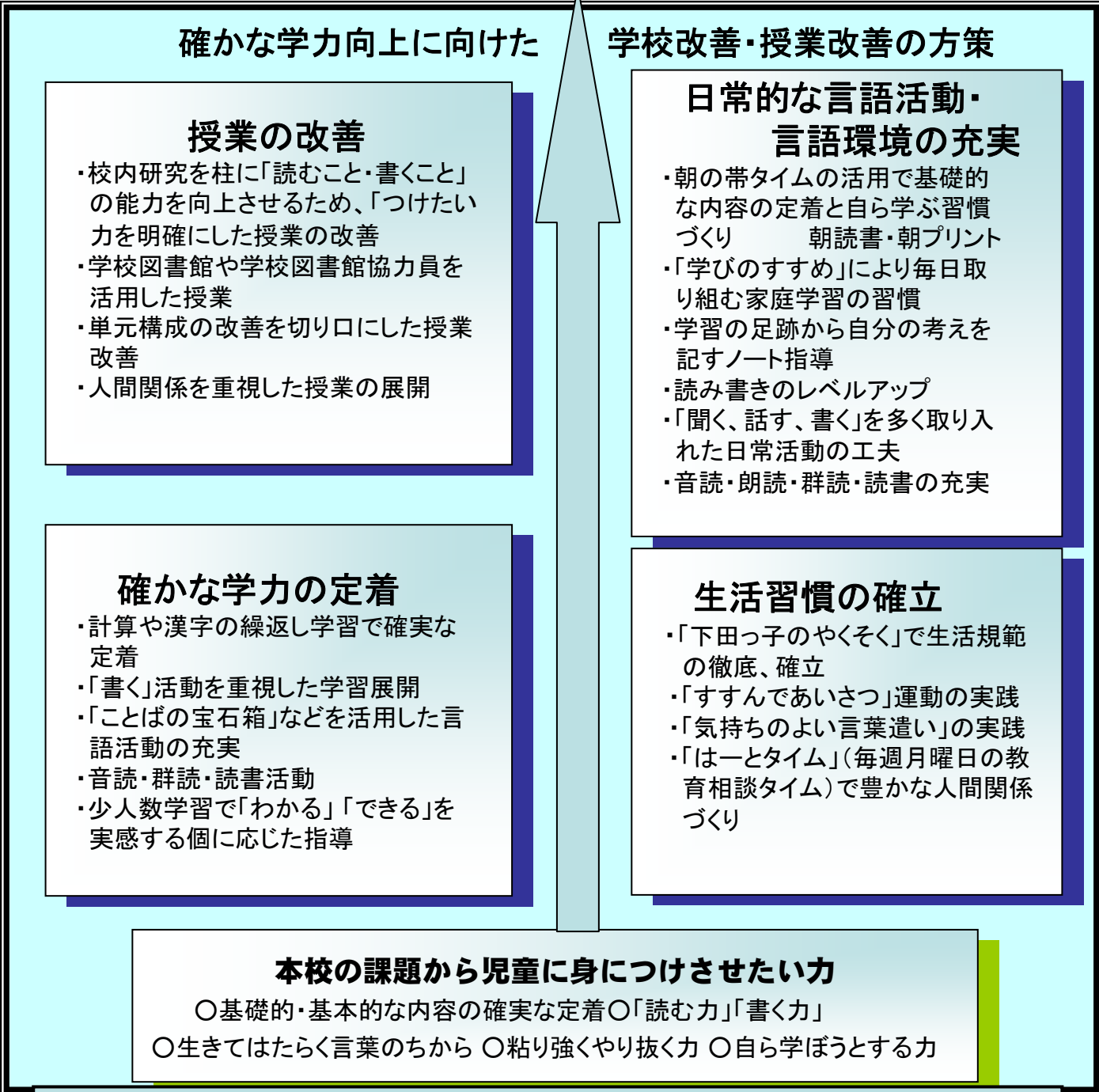


めざす児童の姿
自分の考えを持ち、生きてはたらくことばの力を持つ子



児童の現状と取り組むべき課題

- 算数の課題は図形・数量関係で「～を説明せよ。」「～考えを述べよ。」など関係性を表現することにある。
- 国語は、算数に比べ正答率の高い層と低い層の差は小さいが、全体的な学力の向上が望まれる。
- 自分の考えで物事を述べるのが苦手で、言語能力の育成が必要である。
- 読む力に課題のある児童は、書く力にも課題がある。
- 学校では、学習に向かったり意欲的に取り組もうとしている。
- 家庭学習が定着しておらず、学習にかかる時間も短い。家庭学習の充実が学力向上につながる。

1. 授業改善

身に付けさせたい力を意識した授業改善

学校図書館を活用した授業

単元構成の改善を切り口にした授業改善

(1) 国語科授業改善の取組

◇3年生「木かげでごろり」の授業実践

【めざす子どもの姿】

- ・世界の民話を読み、民話のおもしろさに気づくことができる。
- ・民話のおもしろさが伝わるように、書きたいことを中心点をはっきりさせてまとめることができる。

複数の民話の中からおもしろかった所をさがし、発表する。

一次で見つけた「おもしろさの」視点を元に教科書を読む。

民話の紹介カードを書く。

繰り返しの言葉、おもしろい言葉、最後がすっきりするお話

教科書にも同じおもしろさがあるか探してみよう。

二次で学んだ「おもしろさの視点」を生かしながら、民話の紹介カードを書く。

【指導の工夫】

- ・図書流通を生かし148冊の本を使って学習。
- ・場面読みではなく、文章全体をとおして読み取る。
- ・一人学習したことを全体の場で交流することで、自分の読みを深めていく。

付箋を使って一人学習を進めていく。付箋はそれぞれのおもしろさに色わけして。



◇2年生「ビーバーの大工事」の授業実践

【めざす子どもの姿】

- ・本を読んで、大事な言葉や文をさがしながら読むことができる。
- ・本や文章を読んで感想をまとめることができる。

複数の動物に関する本の中から「なぜ？」を見つけ、クイズを作る。

教科書教材で大事な言葉や文のさがしかたを学ぶ。

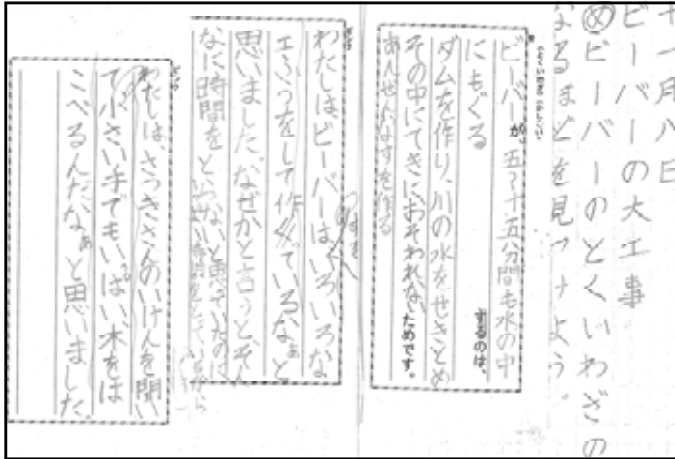
一次で作ったクイズの答えや説明を書き、クイズ大会をする。

並行読書・交流ボードで答え見つけ（「オコタエ付箋活用」）

題名や目次を使って調べる方法を教える。

“知りたいことに関係のある言葉” “主語・述語” “～のために” なのかを考えて読む。

できあがったクイズは集めて学校図書館へ学習成果物として残す。



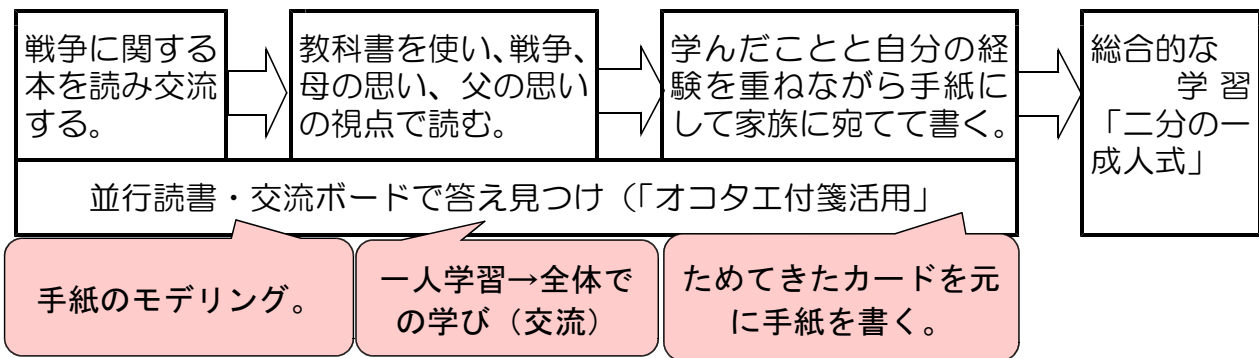
◇4年生「一つの花」の授業実践

〔指導の工夫〕

- ・学習の出口を「クイズ大会」と設定し、目的意識を持ち、意欲を継続。
- ・ボードに貼ったクイズについてその答えやそれを説明する文章を、探す活動を並行読書で行う。（この活動がクイズ大会優勝へつながる。）
- ・答えや説明を見つけるだけでなく、「自分の感想」も書く。交流することでさらに自分の読みを深める。

【めざす子どもの姿】

- ・場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の気持ちや場面の様子を叙述を基に想像して読むことができる。
- ・文章を読んで考えたことを発表し合い、一人ひとりの感じ方に違いがあることが分かる。



〔指導の工夫〕

- ・戦争に関する本を用意し、それらから先行知識を得ることでスムーズに学習に入っていくことができるようにする。
- ・書き込みノートを使い、一人学習を行い、それを基に交流につなげる。
- ・学習の出口（「家族への手紙」）を書くときの材料となるよう、二次での学習での、学びをコスモカードとして残していく。

総合的な学習と合科を図り、戦争体験を聞く子どもたち



2. 読書活動の充実の取組

◇魅力ある学校図書館作り

- ①学校図書館ラリー：低・中・高学年別シートを使用し、本の冊数を記録し、ラリー制覇をした児童は学校図書館に名前を掲示した。
- ②学校図書館環境整備：季節の飾り、配架の工夫、クイズコーナー。
- ③人のいる学校図書館：図書支援員さんによる、学校図書館環境整備及び、レファレンスサービスによる教師支援、児童支援を行う。

◇「下田小学びのすすめ」の実践

平成21年度の学校評価の保護者の意見の中に「家庭学習の仕方について学校として指導してほしい。」等の要望がいくつかあった。また、全国学力・学習状況調査等の結果分析から「家庭学習の充実が下位層の子の学力向上につながる。」との声が職員から上がった。

そこで、「下田小学びのすすめ」を作成し、保護者に発信・啓発を行うと同時に子どもたちへの指導を全校的に進めた。



【下田小学びのすすめ】

- ・職員全員の意見を取り入れながら、作成。
- ・三つ折りリーフレット。内側は児童用として、低・中・高学年別に時間・学習の内容を記載。外側は、保護者用に学習習慣のつけ方、お願い等を記載。

自主学习ノートのコピーを掲示。教師の朱書きで学習の仕方のよいところを示している。



【5年生の取組】

自主学法伝授を子どもが作成し、作成したものを一冊の本にし、一人ひとりが持つ。自主学の際、それを活用しながら学習を進める。

自主学法伝授!! 保護者

「自主学をどうして...」
「そんなあなたに!!」
「教えてあげます!!」
「やり方・ポイント!!」

算数	分数と小数	整数	←
わり算と分数の関係	や分数	整数	
①わり算と分数	の問題	2つの量を3等分します	
②わり算と分数	の問題	2つの量は同じになるでしょう	
③わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
④わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
⑤わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
⑥わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
⑦わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
⑧わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
⑨わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
⑩わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
⑪わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
⑫わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
⑬わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
⑭わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
⑮わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
⑯わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
⑰わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
⑱わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
⑳わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㉑わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㉒わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㉓わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㉔わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㉕わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㉖わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㉗わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㉘わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㉙わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㉚わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㉛わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㉜わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㉝わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㉞わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㉟わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㊱わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㊲わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㊳わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㊴わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㊵わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㊶わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㊷わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㊸わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㊹わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㊺わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㊻わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㊼わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㊽わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㊾わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	
㊿わり算と分数	の問題	2 ÷ 3 = $\frac{2}{3}$	

整数○を整数△でわった商は、分数で表すことができます。
○ = △ = $\frac{\square}{\square}$

例) 5 ÷ 9 = $\frac{5}{9}$ (c) 15 ÷ 8 = $\frac{15}{8}$

保護者への啓発だけでなく、子どもたちが、学び方がわかるように担任が個々にアドバイスをしたり、友だちの学習の仕方を学んだりすることができるようにした。

また、各学年の発達段階に応じて励みとなるように各学年で工夫していった。

5 研究の成果

授業改善を意識することで、以下（※資料1参照）の研究成果が見られた。

次頁のグラフは児童・保護者アンケートをグラフ化したものである。

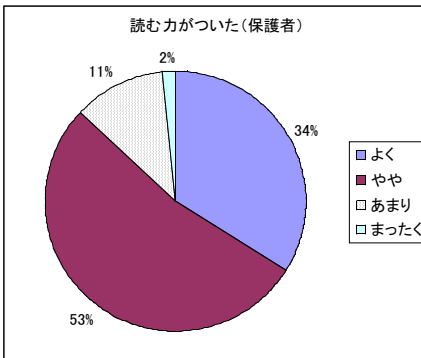
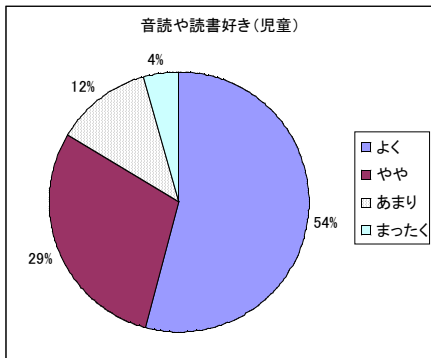
「読む」力がついた

	よく	やや	あまり	まったく	合計
音読や読書好き(児童)	54%	29%	12%	4%	100%
読む力がついた(保護者)	34%	53%	11%	2%	100%

「書く」力がついた

	よく	やや	あまり	まったく	合計
書く力がついてきた(児童)	61%	27%	9%	3%	100%
書く力がついた(保護者)	15%	45%	35%	5%	100%

グラフの示す通り、「読む」「書く」力について自己の伸びを認識している児童が8割にのぼった。保護者についても「読む」力が伸びたと8割の保護者が回答した。

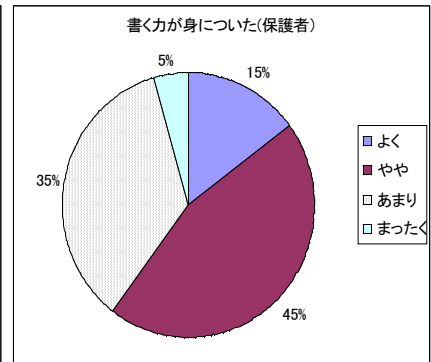
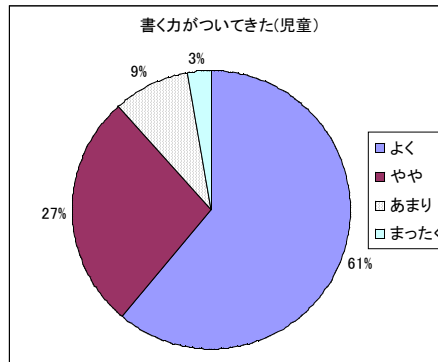


**音読がすらすらと
できる子が増えた**

「速読を毎時間取り入れる」
「全校的な音読週間」
「家庭での音読学習」に取り
組み、読むスピードが速まっ
た。

**書くことをいとわ
ない子が増えた**

「1時間に1回は書く活
動を取り入れる」ことを
全校的に取り組んだ結
果、書くスピードが速く
なり、書き慣れてきた。



また、授業改善を行うことにより、以下の成果があがった。

◎学校図書館の活性化

月別 図書貸し出し冊数

月	4	5	6	7	9	10	11	12	合計
2009年度	356	626	1287	661	460	621	584	381	4976
2010年度	548	790	958	415	690	911	690	432	5434

児童数が減少しているにも
かかわらず、昨年度より
450冊以上の増加になっ
ている。

授業において図書を活用した冊数

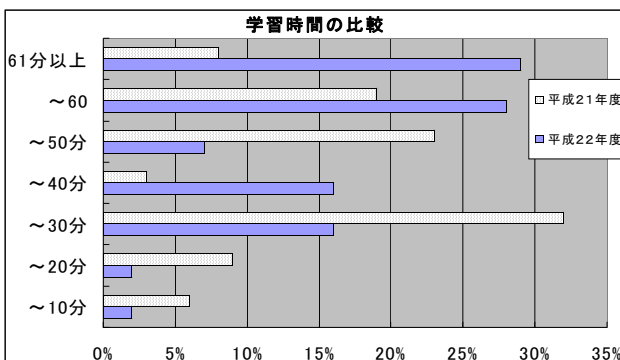
月	4	5	6	7	9	10	11	12	合計
2009年度			30			75	205	40	350
2010年度	86	99	256	92	225	377	224	199	1558

学校図書館を活用した授業を意識すること
により、図書を使用した授業が増加。昨年度よ
りも1200冊以上の本が活用された。それに
ともない、本を使っての学習スタイルに子ども
も慣れてきた。

◎家庭学習の定着

学習時間の比較 (4～6年)

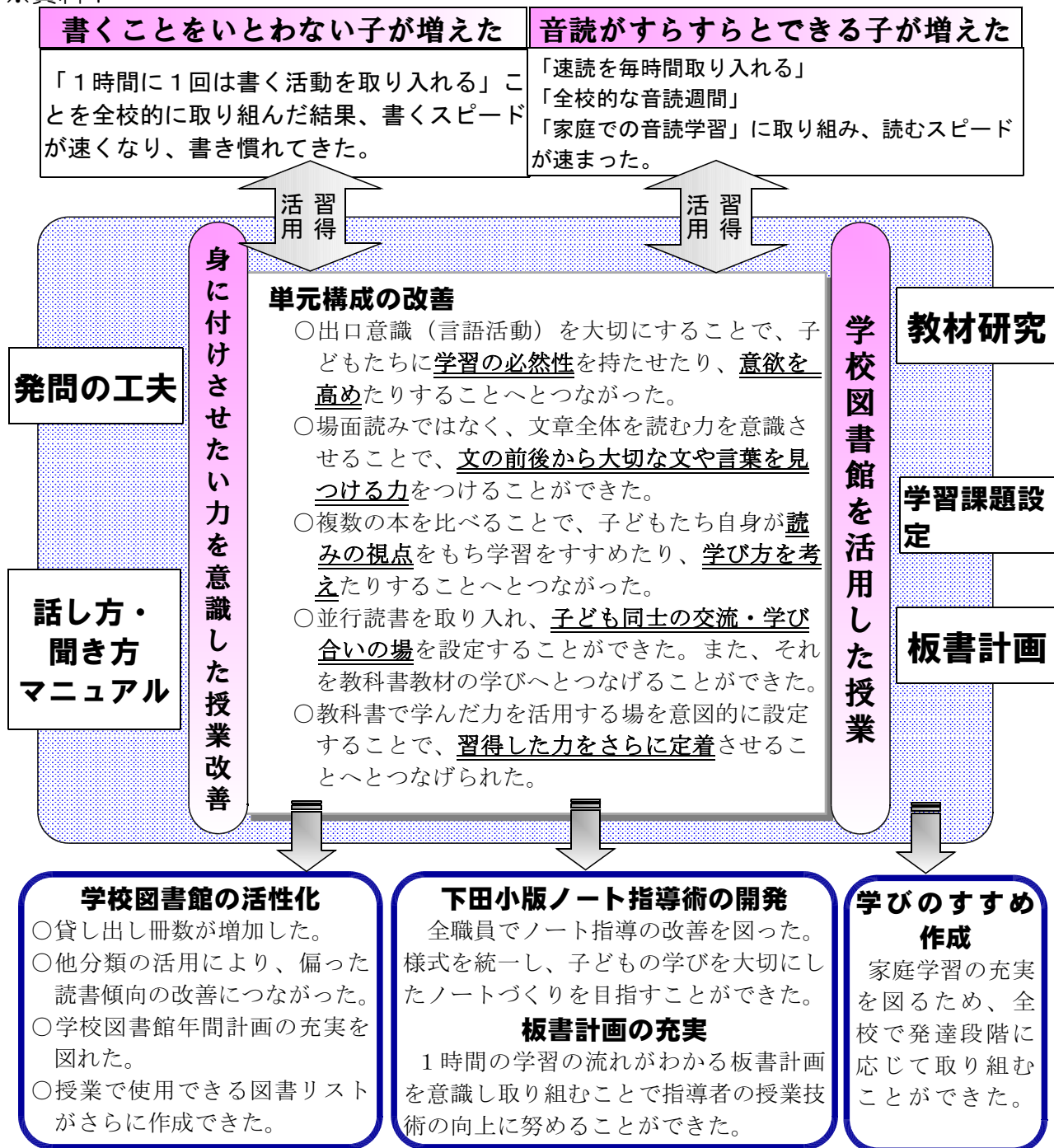
時間	～10分	～20分	～30分	～40分	～50分	～60分	61分以上	合計
2009年度	6%	9%	32%	3%	23%	19%	8%	100%
2010年度	2%	2%	16%	16%	7%	28%	29%	100%



昨年度は、家庭学習の時間の最も多い時間が30分
だったが、今年度は60分、60分以上と答えた児童
が多かった。また、10分、20分と答えた児童は2
%と減少した。全体的に家庭学習の時間が増え、
予習、復習する児童も増えてきた。これは、学び
の手引き等の効果と言える。

研究を職員全員が共通理解し、模索しな
がら進めていったことが全校的な取組とな
り、成果を上げることができた。

※資料1



6 課題と今後の展望

授業内での発問や学習課題の与え方等については、さらなる教材研究が必要であることが見えてきた。また、「読み」を深めるためには、交流が大切であり、一問一答式授業からの脱却を授業者が図っていくことが今後の課題であると言える。

「読む」「書く」力については、児童自身の伸びの認識はあったが、「書くこと」については、保護者の認識が低いという結果があった。今後は、学習成果物を残していったり、保護者へ発信したりすることにより、家庭・学校との連携を図っていききたい。

さらに、今年度スタートしたノート指導術や板書計画の改善、学びのすすめを更に充実できるよう共通実践していききたい。

本研究についてのお問い合わせ先
 学 校 名：湖南省立下田小学校
 住 所：湖南省下田2784
 電話番号：0748-75-0004
 Eメールアドレス shimoda-el@edu.konan.jp